

くまもと

障害者労働センター

お弁当がおいしい。



みなさまへ元氣のおすそわけ。

30数年、おれんじ村を支えてきた
お昼ご飯を弁当にしました。

くまもと障害者労働センター（以下、おれんじ村）は、1985年、重度の障害者3人が集まり始まった事業所です。

障害者が自ら立ち上げ、自ら運営に携わるおれんじ村は熊本だけでなく、全国にも珍しい場所です。

おれんじ村ができた1985年当時、『障害があっても地域の中で働き、自ら得た収入で地域の中で暮らしたい。』という障害者の思いは極めて困難な時代でした。

しかし、おれんじ村を始めた3人の挑戦は、多くの協力を得て、今も熊本市の長嶺で元気に活動を続けています。

福祉制度、ヘルパー制度が不十分な頃、毎日の食事を摂ることも大変な時代、おれんじ村のお昼ご飯は、みんなの元氣の源でした。

会議弁当ご予約承中。

5日前までに、ご連絡をお願いします。